

■助産師基礎教育テキスト 2025年版改訂内容一覧表【第5巻】

2024年9月20日付発行

【改訂のポイント】

- ・最新のエビデンスを反映して、第3章、第4章におけるアセスメント・診断・ケアの内容を刷新しました。
- ・出産を取り巻く環境の変化に応じ、無痛分娩や母体感染に関する新項目を追加しました。
- ・より理解しやすくなるよう、イラスト・写真をさらに充実させました。

新（2025年版）責任編集：佐々木くみ子	旧（2024年版）責任編集：佐々木くみ子
第1章 助産師が行う分娩期のケア	第1章 助産師が行う分娩期のケア
1. 助産師が行う分娩期のケアの基本的な考え方 1 産婦の意思・主体性の尊重—women-centered care 2 産婦の心身の苦痛緩和と胎児へのストレス軽減 3 家族中心的なケア—family-centered care 2. 分娩期の助産過程 1 分娩期のケアの特徴 2 分娩期の助産診断 3 分娩期の助産計画 4 助産計画の実施 5 アセスメントに必要な観察技術 3. 分娩に関連する記録等 1 助産録 2 出生証明書 3 母子健康手帳	1. 助産師が行う分娩期のケアの基本的な考え方 1 産婦の意思・主体性の尊重—women-centered care 2 産婦の心身の苦痛緩和と胎児へのストレス軽減 3 家族中心的なケア—family-centered care 4 エビデンスに基づくケア
【第1章の主な変更点】 ・新たに「分娩期の助産過程」の項目を設け、分娩期の助産過程について概観 ・新たに「分娩に関連する記録等」の項目を設け、「出生証明書」と「母子健康手帳」の見本とともに解説	
第2章 分娩経過の診断に必要な知識	第2章 分娩経過の診断に必要な知識
1. 分娩の概念 1 分娩(labor, delivery)の定義 2 分娩と関連する用語 3 分娩の種類 2. 分娩の3要素 1 娩出力(expulsive force) 2 産道(birth canal) 3 胎児と胎児付属物 3. 分娩経過と所要時間 1 分娩第1期(開口期) 2 分娩第2期(娩出期) 3 分娩第3期(後産期) 4 分娩第4期 4. 分娩の機序 1 陣痛発来の機序 2 陣痛のメカニズム 3 軟産道開大の機序 4 破水(rupture of membranes) 5 胎児の産道通過 6 胎盤の剥離と娩出 7 止血の機序 5. 分娩が母体・胎児に及ぼす影響 1 母体への影響 2 胎児への影響	1. 分娩の概念 1 分娩(labor, delivery)の定義 2 分娩と関連する用語 3 分娩の種類 2. 分娩の3要素 1 胎児およびその付属物 2 産道(birth canal) 3 娩出力(expulsive force) 3. 分娩経過と所要時間 1 分娩第1期(開口期) 2 分娩第2期(娩出期) 3 分娩第3期(後産期) 4. 分娩の機序 1 陣痛発来 of 機序 2 陣痛のメカニズム 3 軟産道開大の機序 4 破水(rupture of membranes) 5 胎児の産道通過 6 胎盤の剥離と娩出 7 止血の機序 5. 分娩が母体・胎児に及ぼす影響 1 母体への影響 2 胎児への影響
【第2章の主な変更点】 ・構成変更なし ・分娩経過をアセスメントし診断するために必要な知識をさらに充実、内容を見直し	

第3章 分娩期のアセスメントの視点	第3章 分娩経過の診断・アセスメントの視点
1. 分娩時期 1 分娩開始の予知 2 分娩開始と分娩時期 2. 分娩進行状態 1 娩出力の状態 2 産道の状態 3 娩出物の状態 3. 分娩進行の予測 1 経膈分娩の可否 2 分娩第2期の開始時間と児娩出時間の予測 4. 産婦の状態 1 身体的側面 2 産婦の心理的・社会的・文化的な状態 5. 胎児の健康状態 1 胎児の発育・健康状態の評価 2 胎児機能の評価 3 CTG判読の基本 4 分娩中の評価 6. 胎児付属物の状態 1 胎盤(placenta) 2 臍帯(umbilical cord) 3 卵膜(fetal membranes) 4 羊水(amniotic fluid) 7. 出生直後の新生児の健康状態 1 出生直後の生理的变化 2 出生直後の新生児の健康状態の評価 3 新生児の全身状態の評価 8. 家族の心理的・社会的・文化的な状態 1 産婦の反応への対処行動 2 産婦に対する支援行動	1. 分娩開始の診断 1 分娩の前兆 2 分娩開始と分娩経過時間の診断指標 2. 分娩の4要素の関連性 1 分娩の4要素の関連性 2 分娩の4要素の正常からの逸脱 3. 娩出力の状態 1 娩出力とは 2 分娩陣痛の特徴 3 陣痛の種類と作用 4 観察技術 5 娩出力に関連する因子 4. 産道および胎児の下降度の状態 1 骨産道のアセスメント 2 軟産道のアセスメント 3 内診による観察 4 内診以外による観察 5. 胎児の発育・健康状態 1 胎児の発育状態 2 胎児の健康状態 3 分娩各期における胎児健康状態のアセスメント 6. 胎児付属物の状態 1 胎盤(placenta) 2 臍帯(umbilical cord) 3 卵膜(fetal membranes) 4 羊水(amniotic fluid) 7. 産婦の心理的,社会的,文化的な状態 1 産婦の心理的な状態 2 産婦の社会的・文化的な状態
【第3章の主な変更点】 ・1～4(4-1「身体的側面」まで)の執筆者変更・内容を刷新 ・旧第5章の「出生直後の新生児のアセスメントとケア」の内容を整理し、アセスメントに関する内容について新第3章に移行 ・新たに「家族の心理的・社会的・文化的な状態」の項目を追加	
第4章 分娩経過に応じたアセスメント・診断とケア	第4章 分娩経過に伴う診断・アセスメントとケア
1. 入院のアセスメント・診断とケア 1 入院前のアセスメントとケア 2 入院するまでの準備 3 入院時のアセスメントとケア 2. 分娩第1期のアセスメント・診断とケア 1 分娩第1期のアセスメント 2 分娩第1期のケアの目標 3 分娩第1期の助産計画 3. 分娩第2期のアセスメント・診断とケア 1 分娩第2期のアセスメント 2 分娩第2期のケアの目標 3 分娩第2期の助産計画 4. 分娩第3期のアセスメント・診断とケア 1 分娩第3期のアセスメント 2 分娩第3期のケアの目標 3 分娩第3期の助産計画 5. 分娩第4期（分娩後2時間まで）のアセスメント・診断とケア 1 分娩第4期のアセスメント 2 分娩第4期のケアの目標 3 分娩第4期の助産計画 6. 出生直後の新生児のアセスメント・診断とケア 1 出生時の健康状態の予測と準備 2 呼吸の助成 3 保温（低体温の予防） 4 アプガースコアの判定 5 全身の一次観察 6 臍帯結紮・切断 7 新生児の標識 8 全身の観察（フィジカルアセスメント） 9 予防的抗菌薬の点眼 10 臍消毒・臍処置 7. 母子の早期接触に向けたアセスメントとケア 1 家族中心の援助 2 新生児と母親の健康状態 3 子どもの受容 4 早期母子接触 5 初回授乳（乳頭への吸着）	1. 分娩期 of 診断・アセスメントの特徴と助産過程の展開 1 助産師が分娩期に行う診断とアセスメント 2 分娩期 of 診断とアセスメントに必要な観察技術 3 分娩期 of 診断とアセスメントの視点 4 分娩期 of 助産過程の展開 2. 入院時の診断・アセスメントとケア 1 入院の必要性の判断 2 入院するまでの準備 3 入院時の診断・アセスメントとケア 3. 分娩第1期の診断・アセスメントとケア 1 分娩第1期 of アセスメントのポイント 2 分娩第1期 of ケアの目標 3 分娩第1期 of 助産計画 4. 分娩第2期の診断・アセスメントとケア 1 分娩第2期 of アセスメントのポイント 2 分娩第2期 of ケアの目標 3 分娩第2期 of 助産計画 5. 分娩第3期の診断・アセスメントとケア 1 分娩第3期 of アセスメントのポイント 2 分娩第3期 of ケアの目標 3 分娩第3期 of 助産計画 6. 分娩後2時間までの診断・アセスメントとケア 1 分娩後2時間までのアセスメントのポイント 2 分娩後2時間までのケアの目標 3 分娩後2時間までの助産計画
【第4章の主な変更点】 ・1～5の執筆者変更・内容を刷新 ・旧第5章「出生直後の新生児のアセスメントとケア」の内容を整理し、ケアに関する内容を新第4章に移行	

第5章 分娩介助技術	第5章 分娩介助技術
1. 分娩介助の意義と原理 1 分娩介助の意義 2 分娩介助の原理 2. 分娩介助に伴う技術 1 分娩に向けた準備 2 分娩介助技術 3. 分娩体位と分娩介助法 1 さまざまな分娩体位での介助のポイント 2 フリースタイル分娩を断念せざるを得ないとき 3 無痛分娩 4. 胎児付属物と出血の観察 1 胎盤・臍帯・卵膜・羊水の観察 2 出血の観察 5. 新生児の蘇生 1 出生直後のチェックポイント(評価A1) 2 蘇生の初期処置(処置C1) 3 初期処置の評価(評価A2)と次の処置(処置C2, C2') 4 人工換気の評価(評価A3)と次の処置(処置C3) 5 心肺蘇生の評価(評価A4)と次の処置(処置C4) 6 心肺蘇生の評価(評価A5)と次の処置(処置C5) 7 低体温療法の適応	1. 分娩介助の意義と原理 1 分娩介助の意義 2 分娩介助の原理 3 分娩時のルーチン処置の見直し 2. 分娩介助に伴う技術 1 分娩に向けた準備 2 分娩介助技術 3. 分娩体位と分娩介助法 1 さまざまな分娩体位での介助のポイント 2 フリースタイル分娩を断念せざるを得ないとき 4. 胎児付属物の精査と計測 1 胎盤・臍帯・卵膜・羊水の観察 2 出血の観察 5. 出生直後の新生児のアセスメントとケア 1 出生直後の生理的变化 2 出生時の健康状態の予測 3 出生直後の新生児のアセスメントとケア 4 母子の早期接触に向けてのアセスメントとケア 6. 新生児の蘇生 1 出生直後のチェックポイント(評価A1) 2 蘇生の初期処置(処置C1) 3 初期処置の評価(評価A2)と次の処置(処置C2, C2') 4 人工換気の評価(評価A3)と次の処置(処置C3) 5 心肺蘇生の評価(評価A4)と次の処置(処置C4) 6 心肺蘇生の評価(評価A5)と次の処置(処置C5)
【第5章の主な変更点】 ・新たに「無痛分娩」の項目を追加 ・「分娩介助に伴う技術」に胎盤娩出の手技に関する写真を追加	
第6章 分娩進行に伴う正常経過逸脱の予測と予防	第6章 分娩進行に伴う正常経過逸脱の予測と予防
1. 身体的側面 1 陣痛の異常 2 産道の異常 3 児頭進入, 回旋, 胎位の異常 4 胎児の健康状態 5 出血の異常 6 母体感染 2. 緊急事態への対応準備 1 緊急事態に備えた物品・薬剤の準備 2 緊急時・搬送時の支援 3 医療機関の連携 4 緊急時の妊産褥婦・家族へのケア	1. 身体的側面 1 陣痛(labor pains)の異常 2 産道の異常 3 児頭進入, 回旋, 胎位の異常 4 胎児の健康状態 5 出血の異常 6 母体感染 2. 緊急事態への対応準備 1 緊急事態に備えた薬剤・物品の準備 2 緊急時・搬送時の支援 3 緊急時の妊産褥婦・家族へのケア
【第6章の主な変更点】 ・「身体的側面」の執筆者変更・内容を改訂 ・新たに「医療機関の連携」の項目を追加	